

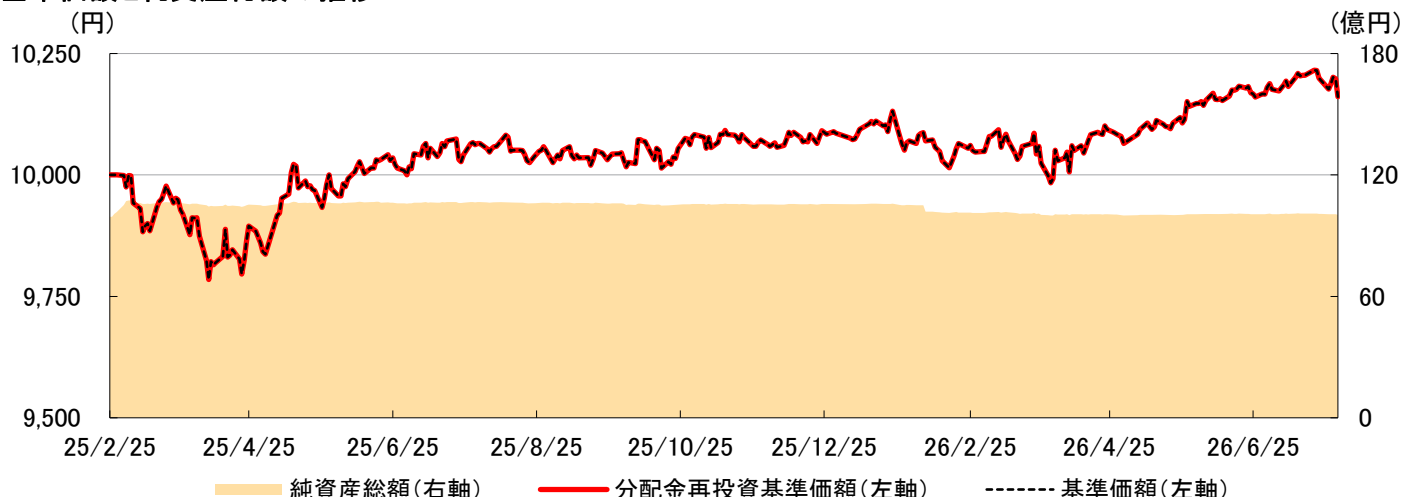
HSBCグローバル・ターゲット利回り債券ファンド2025-02(限定追加型)

追加型投信／内外／債券

愛称 **グロタ**2025-02

*当資料のデータおよびコメントにつきましては、特に記載がない限り作成基準日時点のものとなります。

基準価額と純資産総額の推移



* 基準価額は信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

商品概要(当資料発行日現在)

商品分類	追加型投信／内外／債券
設定日	2025年2月25日
信託期間	設定日から2030年4月15日まで
決算日	原則、4月15日/年1回決算
信託報酬	税込年0.638%

期間別騰落率(税引前)

1ヶ月	-0.05%
3ヶ月	0.8%
6ヶ月	0.9%
1年	1.0%
3年	-
設定来	1.6%

* 基準価額の騰落率は税引前分配金を再投資したものととして計算しています。

税引前分配金の推移(1万口当たり)

決算期	分配金(円)
第1期(26年4月15日)	0
-	-
-	-
-	-
設定来累計	0

* 将来の分配金は運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

基準価額等

1万口当たり基準価額(円)	10,161
設定来高値(2026年7月21日)	10,216
設定来安値(2025年4月8日)	9,785
純資産総額(億円)	100.2

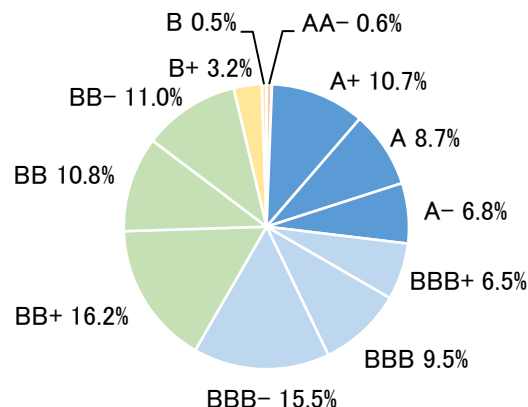
* 基準価額は信託報酬控除後のものです。

信託財産の構成

債券	97.3%
現金等	2.7%
合計	100%

* 邦貨換算純資産総額に対する比率です。

格付別構成比率



* 現金等を除いた比率です。表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

* 格付は、S&P グローバル・レーティング、ムーディーズ、フィッチの中から最高格付(債券格付がない場合は発行体格付)を採用しています。

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「当資料に関する留意点」をご参照ください。また、投資信託の各種手続きは、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社



HSBCグローバル・ターゲット利回り債券ファンド2025-02(限定追加型)

追加型投信／内外／債券

ポートフォリオの状況

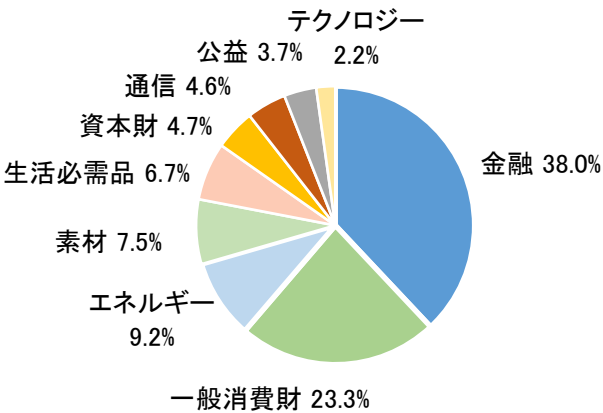
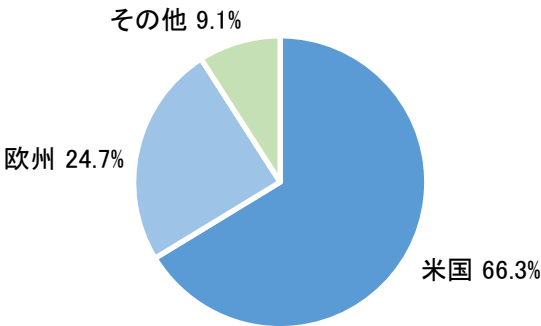
	取得時ベース※1
平均最終利回り(米ドルベース)	年 5.77%
為替ヘッジコスト(米ドル円、5年)	年 2.90%
平均最終利回り(円ベース)	年 2.87%
信託報酬	年 0.638%
実質の平均最終利回り(円ベース)	年 2.23%

ポートフォリオの特性値

平均デュレーション	2.34年
平均格付	BBB-
組入銘柄数	121

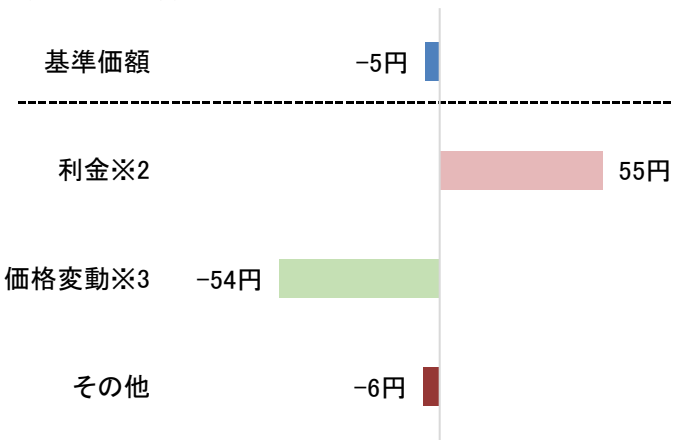
*平均格付は、基準日時点においてファンドが保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当ファンドに係る信用格付ではありません。

国・地域別、セクター別比率

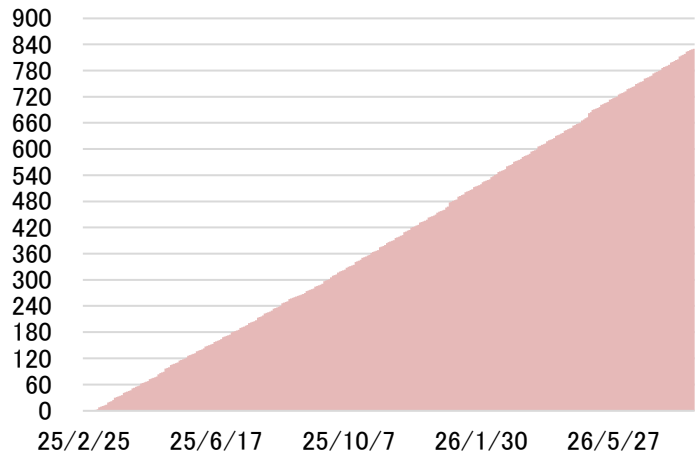


* 為替ヘッジコストは2025年3月4日時点になります。
* 格付は、S&P グローバル・レーティング、ムーディーズ、フィッチの中から最高格付(債券格付がない場合は発行体格付)を採用しています。
国・地域別、セクター別比率は現金を除いた実質的な比率です。セクターはブルームバーグの情報に基づき分類し、HSBCアセットマネジメントが和訳したものを記載しております。表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
※1 ご参考情報：ポートフォリオ構築時(2025年3月5日～2025年3月10日)ですが、運用状況によりポートフォリオの状況が変わる可能性があります。

変動要因 (前月末～作成基準日)
(1万口当たり)



利金※2要因の累積 (設定日～作成基準日)
(1万口当たり、円)



※2 投資対象の債券から得られる経過利息を含む利金(外貨ベース)を円換算
※3 債券価格、為替レートの評価等による変動要因
*上記は、T-STARのデータをもとに算出した基準価額の主要項目別変動の概算値であり、確定値とは異なります。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「当資料に関する留意点」をご参照ください。また、投資信託の各種手続きは、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBCグローバル・ターゲット利回り債券ファンド2025-02(限定追加型)

追加型投信／内外／債券

組入上位10銘柄と組入比率

順位	発行体		概要			
	国地域	セクター	最終利回り	償還日(年/月/日)	格付	組入比率
1	エアーキャッスル		航空機の買収・管理・リース・販売大手			
	米国	金融	5.05% (5.03%)	2029/2/15	BBB+	2.0%
2	アボロン・ホールディングス・ファンディング		航空機の買収・管理・リース・販売大手			
	アイルランド	金融	5.15% (5.17%)	2029/11/15	BBB	2.0%
3	ドイツ銀行 (ニューヨーク)		商業銀行業務から証券・保険業務までを手がけるドイツの大手金融機関ドイツ銀行の米国子会社			
	ドイツ	金融	5.28% (5.27%)	2029/11/20	A-	1.9%
4	クレディ・アグリコル		子会社を通じ銀行、保険等の金融サービスを提供する持株会社			
	フランス	金融	5.04% (4.93%)	2030/1/10	A+	1.9%
5	現代キャピタル・アメリカ		韓国の現代自動車グループの金融子会社			
	米国	一般消費財	5.06% (4.87%)	2030/1/8	A-	1.9%
6	エアキャップ・アイルランド・キャピタル／エアキャップ・グローバル・アビエーション・トラスト		航空機リース大手エアキャップの金融子会社			
	アイルランド	金融	4.91% (4.86%)	2029/9/10	BBB+	1.8%
7	ロケット・モーゲージ		住宅ローン貸付会社			
	米国	金融	5.32% (4.85%)	2029/3/1	BBB-	1.8%
8	シンクロニー・ファイナンシャル		消費者金融サービス会社			
	米国	金融	5.21% (5.19%)	2029/3/19	BBB	1.8%
9	フォード・ホールディングス		米国の大手自動車メーカーの持株会社			
	米国	一般消費財	5.78% (6.09%)	2030/3/1	BBB-	1.7%
10	ゼネラル・モーターズファイナンシャル		自動車大手ゼネラル・モーターズの金融子会社			
	米国	一般消費財	5.00% (5.20%)	2030/1/7	BBB	1.7%

* 組入比率は現金を除いた実質的な比率です。
括弧内の最終利回りは取得時ベースにて償還日まで保有した場合と仮定した際の利回りです。
各銘柄の格付は、S&P グローバル・レーティング、ムーディーズ、フィッチの中から最高格付(債券格付がない場合は発行体格付)を採用しています。
発行体は、報道等の表記を参考にHSBCアセットマネジメントが翻訳しており、公式名称やその和文訳と異なる場合があります。
セクターはブルームバーグの情報に基づき分類し、HSBCアセットマネジメントが和訳したものを記載しております。

【運用状況】
当月末の時点での債券の組入れ比率は97.3%、時価ベースでの平均最終利回りは年5.55%、平均デュレーションは2.34年でした。
◆格付け別では、投資適格級債券が58.3%、ハイイールド債券が41.7%。
◆国／地域別では、米国が66.3%、欧州が24.7%、その他が9.1%。
◆セクター別では、金融、一般消費財、エネルギーなどを中心とした組入れ。
【市場概況】
中東情勢の混乱が長引く中で原油価格が高止まりし、根強いインフレ圧力があるうえ、米国の金融政策の運営に不透明感が出てくるなか、当月の社債市場は小幅に下落しました。中東情勢の行方やインフレ動向には引き続き注視が必要ですが、企業のファンダメンタルズは概ね健全であるうえ、社債の利回りは魅力的な水準にあるため、投資家からの需要が見込まれます。引き続き保有銘柄の財務内容の健全性やバリュエーションを常時モニタリングし、必要とあれば保有銘柄の入れ替え、配分の調整等を実施してまいります。
* 将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社
当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「当資料に関する留意点」をご参照ください。また、投資信託の各種お手続きは、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

当ファンドの特色

- 1 **世界各国（日本を含む）の企業等が発行する債券に投資を行います。**
 - ・主としてファンドの信託期間終了前に満期償還や早期償還が見込まれる債券に投資します。
 - ・投資を行う債券については原則として購入時においてB格（B-）以上とし、ファンド全体の平均格付けを投資適格（BBB-以上）とすることを目指します。
 - ・主に米ドル建ての債券に投資し、原則として各債券の満期日まで保有します。ただし、米ドル建て以外の債券に投資することがあります。
- 2 **外貨建資産については、為替リスクを低減するために、原則として対円で為替ヘッジを行います。**
 - ・為替ヘッジを行った場合でも、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。
- 3 **信託期間約5年の限定追加型の投資信託です。**

ファンドの信託期間は2025年2月25日から2030年4月15日までです。**ファンドの購入のお申込期間は終了しています。**なお、年1回の決算時（毎年4月15日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づき分配を行います。

<分配金に関する留意点>

- ▶ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- ▶ 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ▶ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

当ファンドの主なリスク

投資信託は元本保証のない金融商品です。また、投資信託は預貯金とは異なることにご注意ください。当ファンドは、主に値動きのある有価証券を投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。

金利変動リスク	債券価格は、市場金利の変動等の影響を受けます。一般的に、金利が上昇すると債券価格は下落します。なお、その価格変動は、債券の種類、償還までの残存期間、発行条件等により異なります。
信用リスク	債券価格は、発行体の信用力の影響を受けます。債券等への投資を行う場合には、発行体のデフォルト（債務不履行）により投資資金が回収できなくなることや支払遅延等が発生する場合があります。一般的にハイイールド債は投資適格債と比較して、デフォルトが生じる可能性が高いと考えられます。
為替変動リスク	為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。円金利がヘッジ対象通貨の金利より低い場合には、これらの金利差相当分のヘッジコストが発生します。また、設定・解約に伴う資金動向、ヘッジタイミングおよび市況動向等により一時的にフルヘッジとならない場合があります。基準価額が下落する要因となります。
流動性リスク	急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。
カントリーリスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引等に関する規制の変更や新たな規制が設けられた場合には、投資方針に沿った運用が困難になることがあります。

基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はご自身でなさいますようお願い申し上げます。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「当資料に関する留意点」をご参照ください。また、投資信託の各種手続きは、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

お申込みメモ／当ファンドの費用

お申込みメモ [詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。]

当ファンドは購入の申込みを終了しています。

換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して5営業日目以降に販売会社でお支払いします。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
換金申込受付不可日	日本国内の営業日であっても、ニューヨーク証券取引所の休場日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに該当する場合には、換金の申込受付は行いません。
換金の申込受付の中止および取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は換金の申込受付の中止および取消しを行う場合があります。
信託期間	2025年2月25日（信託設定日）から2030年4月15日（償還日）まで
繰上償還	ファンドの残存口数が20億口を下回った場合等には、当該ファンドの信託を終了させる場合があります。
決算日	毎年4月15日（休業日の場合は翌営業日） ※初回決算日は2026年4月15日
収益分配	年1回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。販売会社との契約によっては再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。益金不算入制度、配当控除の適用はありません。
その他	基準価額（1万口当たり）は、翌日の日本経済新聞朝刊に「グロタ25-02」の略称で掲載されます。

当ファンドの費用 [詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。]

購入時手数料	当ファンドは購入の申込みを終了しています。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.30% の率を乗じて得た額（換金時）
運用管理費用（信託報酬）	年0.638%（税抜年0.58%） 委託会社：税抜年0.275%／販売会社：税抜年0.275%／受託会社：税抜年0.030%
その他費用・手数料	ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。 ・有価証券売買委託手数料／保管銀行等に支払う外貨建資産の保管費用／信託財産に関する租税、信託事務処理に要する費用等 ・振替制度にかかる費用／印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用／監査法人等に支払う監査報酬等 その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができません。

※ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

委託会社、その他関係法人

委託会社：HSBCアセットマネジメント株式会社

<照会先>  電話番号 03-3548-5690
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

 ホームページ
www.assetmanagement.hsbc.co.jp



投資顧問会社（運用委託先）：HSBCグローバル・アセット・マネジメント（米国）インク

受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社：委託会社の<照会先>でご確認いただけます。

[当資料に関する留意点]

- 当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料は委託会社が運用状況の説明を目的として作成した資料です。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務、情報の根拠となるデータなどについて公開する義務を一切負いません。
- 投資信託は預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。当ファンドの購入のお申込みに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（クーリング・オフ）の適用はありません。

追加型投信／内外／債券

(商号・金融商品取引業者の登録番号・加入協会の順に表示、証券・銀行・保険毎 五十音順、2026年8月17日現在)

[illegible]